



No.506

平成23年(2011年)

2月号

広報

金武町成人式

平

23年 金武町成人式

人口のうごき

総人口	11,258人 (-10)
男	5,554人 (-7)
女	5,704人 (-3)
世帯数	4,938戸
(各区別人口)平成22年12月末日現在	
金武	4,869人 (-6) 転入 36人
並里	2,707人 (-3) 転出 47人
中川	890人 (-6) 出生 12人
伊芸	984人 (-3) 死亡 11人
屋嘉	1,808人 (-4) 結婚 4件
	離婚 1件

()内は増減を表す

祝 新成人

発行：金武町役場 編集：総務課広報係 電話 (NTT) (098) 968-2111 (有) 8-2111 印刷：旬巴印刷 電話 (098) 964-2437 金武町ホームページアドレス <http://www.town.kinokuniya.jp>

光り輝く金武町に！ 平成二十三年金武町新年祝賀会



▲新年を祝い華々しく鏡開き

一月十三日、町立中央公民館大ホールで、平成二十三年金武町新年祝賀会（金武町名刺交換会・金武町民の集い）が催されました。

祝賀会には町民や町内外の事業所の関係者らが多数参加し、新年のあいさつや名刺交換等を行い、新年の門出を共に祝いました。

主催者あいさつで儀武町長は「今年の金武町のテーマは『光』としたい。町や町民に光を射し、光り輝く金武町となるよう全力で取り組みたい。また、今年の干支は兔であることから飛躍の年となれば」と新年への決意と期待を語りました。

祝賀会では各種団体長による鏡開きが行われたほか、舞台では儀武町長と商工会女性部による「かぎやで風」や金武町雄飛太鼓による演舞等が披露されなど、祝賀会に花を添えていました。

火災・災害ゼロへの誓い 平成23年消防出初式

▶新年に火災・災害ゼロを誓う消防職・団員のみなさん



一月六日、町立中央公民館大ホールで、金武地区消防衛生組合が平成二十三年消防出初式を行いました。

悪天候のため大ホールでの開催となった式典では、管理者の儀武町長が「近年各地で災害が発生しているが、消防職・団員の皆様において、住民の安全のため、より一層精進してくださいようお願いいたします」とあいさつを述べました。

また、漢那幼年消防クラブのみなさんが元気にエイサーを披露し、火災・災害ゼロを訴えました。

商工会女性部が「おせち宅配」

十二月二十五日、町商工会女性部のみなさんが、町内の高齢者世帯を対象に、手作りおせち料理の宅配を行いました。同活動はおせち料理で師走を楽しく過ごしてもらうことを目的に行われているもので、今回は、町地域包括支援センターの協力ののもと、十一世帯の独居高齢者宅を対象に行われました。

十二月二十五日、町商工会女性部のみなさんが、町内の高齢者世帯を対象に、手作りおせち料理の宅配を行いました。同活動はおせち料理で師走を楽しく過ごしてもらうことを目的に行われているもので、今回は、町地域包括支援センターの協力ののもと、十一世帯の独居高齢者宅を対象に行われました。

女性部のみなさんは対象者に喜んでもらおうと、朝早くから心を込めておせち料理作りを行い。宅配先ではおしゃべりをしながら食事を楽しみました。

対象者からは「ありがとうございます。感謝の言葉が寄せられたほか、中には涙を流して喜ぶ方もいらっしゃいました。女性部では今後も同活動を継続して行う予定となります。」



▲おせち宅配を行った商工会女性部のみなさん

<参加者>

伊差川愛子、仲田洋子、仲間澄子、当山恵美子、宜野座常子、仲間友枝、平良貞子、池原千代子（※敬称略）

金武町青年海外派遣事業

南米・アメリカへ出発！

金武町の青年を海外に派遣し、各国の異文化体験を通じて国際的な視野を広げ、地域において意欲的に活動する青年の育成を図ることを目的に、今年度から実施される金武町青年海外派遣事業の壮行会が1月7日、町役場で行われました。

今回は、応募者の中から宜野座哲大さん（金武区）、天願雄太さん（並里区）の2人が研修生として選考され、



1月11日から2月14日までの日程で、ブラジル、アルゼンチン、ボリビア、ペルー、アメリカの5ヶ国でホームステイをしながら研修する予定となっています。

壮行会では家族や関係者らが激励したほか、研修生のあいさつでは宜野座さんが「現地の町人会とコミュニケーションをとりたい」と話し、天願さんは「最初の研修生としてしっかり学び、後輩に伝えたい」と決意を語りました。

◀ 第1期研修生の宜野座さん、天願さん及びそのご家族

**待ちに待った遊具が来た！
金武保育所に遊具設置**

このたび町立金武保育所園庭にアニメキャラクターのデザインが入った大型の遊具が設置されました。

同遊具はキャンブ・ハンセン関連再編関連特別事業（福祉の増進及び医療の確保に関する事業）金武保育所物品購入事業）で購入したもので、「登る、飛ぶ、ぶらさがる、バランス、揺れる、すべる」など発達段階に応じた運動機能等を育むことを目的に設置されたものです。

平成二十一年十二月に金武幼稚園と金武保育所が併設された幼保一体施設として完成した同施設には、これまで遊具が設置されていませんでした。園児らは、滑り台やつり橋等が備え付けられた真新しい遊具で思い思いに遊び、笑顔を見せていました。

同保育所の伊藝早子所長は「新しい保育所になって遊具を心待ちにしていた。子どもたちも喜んでいて」と遊具の設置を喜びました。



▲金武保育所に設置された遊具に遊ぶ園児たち

**未来の野球選手を育成
金武イーグルスが
地域育成交流試合**



▲交流試合を行った金武イーグルスと少年イーグルスのみなさん

町内の硬式野球チーム金武イーグルスが十二月十九日、金武町富ヶ丘グラウンドで、町内の少年野球チーム金武少年イーグルスを対象に、地域育成交流試合を行いました。

同試合は町内の少年野球チームの健全育成及び野球技術の向上を目的に、初の試みとして催されたものです。

試合では少年イーグルスの奥間太一投手の速球に硬式野球チームのバッターが空振り三振する場面もありました。両チーム「本気」の名勝負に、スタンドやベンチからは声援や笑い声が起こっていました。なお、同試合の審判は町内の軟式野球チーム「JOKER」が務めています。

試合後には硬式野球チームの選手による野球教室も行われ、少年イーグルスの選手達は硬球でのバッティングの感触を楽しみました。

硬式野球チーム金武イーグルスの仲間大樹監督は「交流試合や野球教室を行うことで、野球というスポーツをより楽しんでくれれば嬉しい。大人になっても野球を続けて欲しい」と期待を語りました。

優雅にステップ♪ チャリティーダンスパーティー



▲優雅にダンスを楽しむ愛好者のみなさん

十二月十一日、町立中央公民館大ホールで、平成二十二年金武町チャリティーダンスパーティー(主催…同実行委員会)が催されました。

同ダンスパーティーは、楽しみを分かち合う中で福祉への理解と協力の輪を広げ、収益を社会福祉に役立てることを目的に開催されるものです。

今回は町内外から多くのダンス愛好家と一緒に集い、タンゴやワルツ等のダンスを楽しみました。また、生演奏でのダンスも行われ、音楽が流れると自由にパートナーを組んで軽快なステップを刻みました。

なお、ダンスパーティーの収益金の一部は町社会福祉協議会に寄附されます。

金武中42期生が 母校にテントを寄贈



▲寄贈した42期生と比嘉校長

このたび、金武中学校42期生(昭和49年生まれ)の皆さんが、金武中学校にテントを寄贈しました。12月20日には金武中学校を訪問し、比嘉康博校長に手渡しました。

テントは、42期生が生年を記念して同窓会を開催した際に「母校に恩返しを」と寄贈することが決まったものです。

42期生の名護守さんは「現校長は中学時代の恩師でもある。何かの形で恩返しがあった」と寄贈の意義を語りました。

比嘉校長は「大変ありがたい。学校行事等で大事に使わせてもらう」と感謝を述べました。

町の福祉の一助に

金武町婦人連合会は12月1日、11月に開催した「チャリティー演芸のつどい」の収益金の一部を地域の福祉に役立てようと金武町社会福祉協議会へ寄附しました。

「チャリティー演芸のつどい」は町の各区婦人会が会員相互の親睦、連帯の輪を広げることを目的に行われています。

同会の上江洲民子会長は、「婦人会の活動は、家族や地域の支えがあってできること、今後も各区婦人会との連携を図り活動していきたい。この収益の一部が、地域の福祉向上に役立てていただければ大変嬉しい」と話し、寄附を受けた町社会福祉協議会安富祖正雄会長は、「婦人会の皆さんのご好意に感謝する。この寄附金は、町の福祉全般に役立てたい」とお礼を述べました。



▲寄附した婦人連合会役員と受け取った
社会福祉協議会のみなさん

町婦人連合会が収益金を町社会福祉協議会へ寄附

平成二十三年 金武町成人式



▲ジャンケン大会で大盛り上がり♪

一月五日、町立中央公民館大ホールで、平成二十三年金武町成人式(主催：金武町・金武町教育委員会)が催されました。

凛々しい袴や艶やかな着物に身を包んだ新成人は、成人を迎えた喜びに満ち溢れていました。式典では新成人代表の島袋大嗣さんが「大人としての自覚を持ち、お世話になった地域の人に感謝しながら過ごしていきたい」と誓いの言葉を述べました。その後、興南高校野球部の我喜屋優監督による特別講演も行われました。

式典終了後の祝賀会(主催：金武町青年団協議会)では、思い出のアルバムやじゃんけんゲーム、中学校時代の恩師への花束贈呈等が行われました。参加した新成人らは記念撮影や友人との再会を楽しんでいました。

また、祝賀会の中では金武小学校の卒業生のタイムカプセルも開封され、当時タイムカプセルに封入した写真等が出てくると、少し照れくさそうにしながらも仲間同士で懐かしそうに思い出の品を見せ合っていました。

なお、今年も町内で二百二十人が新成人を迎えています。

成人式 祝賀会



▲成人を祝し高らかにカンパイ

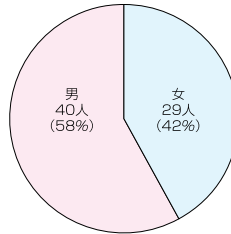


▲タイムカプセル開封!



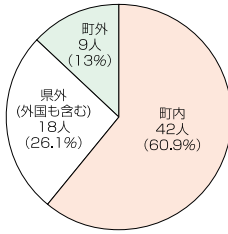
Q.01

あなたの性別を
お答えください。



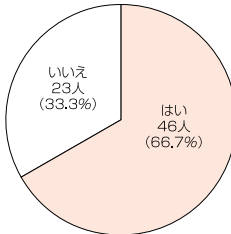
Q.02

あなたは現在
どちらにお住まいですか？



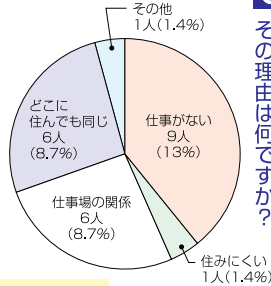
Q.03

あなたは将来
金武町に住みたいと
思いますか？



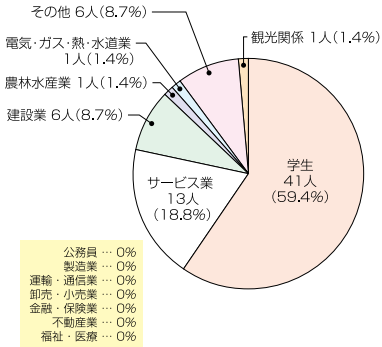
Q.04

3の問いで「いいえ」に
○を付けた方で
その理由は何かですか？



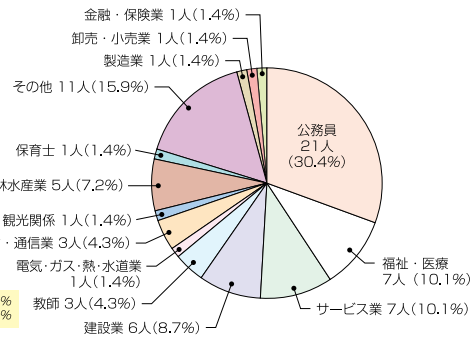
Q.05

あなたの
現在の職業は何ですか？



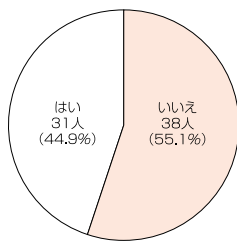
Q.06

あなたは将来どんな職業に
就きたいと思いますか？



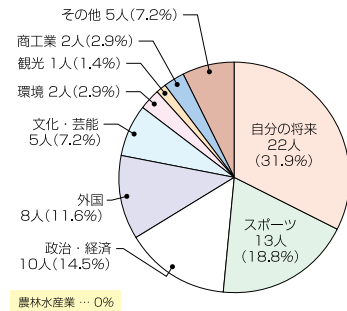
Q.07

あなたは
できれば町内で
就職したいですか？



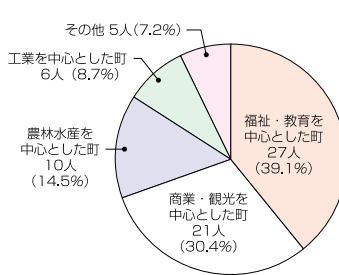
Q.08

あなたが今、一番関心を
もっているのは何ですか？



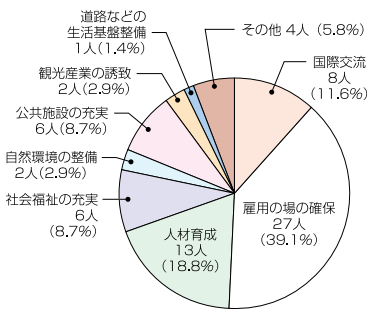
Q.09

これから金武町には
どういう町になって
欲しいですか？



Q.10

あなたが町の行政に
期待することは何ですか？



式典に参加した新成人を対象に町に関するアンケート調査を実施しました。
アンケート調査に協力していただいたのは、男性四十人、女性二十九人の計六十九人です。うち約六割が町内に住んでいます。職業別でも約六割が学生で、県内の学校に通学している方が多いようです。
「あなたは将来金武町に住みたいですか」という問いには約六十六%が「はい」と答えており、また「あなたはできれば町内で就職したいですか」との問いには半数以上が「いいえ」と回答していることから、例年に比べると町外志向の方も多いように思います。
「将来どんな仕事に就きたいですか」の問いでは「公務員」がトップ。次いで「その他」となっていることから、将来の仕事に悩んでいる様子も伺えます。また「あなたが町の行政に期待することは何ですか」の問いでは「雇用の場の確保」「人材育成」で半数以上を占めており、町の産業発展や教育への高い関心が伺える結果となりました。
アンケートにご協力いただいた新成人のみなさん、ありがとうございました。



行政報告

年月日	内容
平成22年 12月1日(水) ～ 12月2日(木)	<p>東京都で開催された全国町村長大会、国保制度改善強化全国大会へ参加しました。全国町村長大会においては、経済・雇用対策の強力な推進や交付税率の引き上げ、三位一体改革で大幅削減された地方交付税の復元・増額などが決議されました。</p> <p>また、国保制度改善強化全国大会においては、医療保険制度一本化の早期実現や地域医療体制の充実強化のため医師や看護師等の絶対数の確保を強力に推進することなどが決議されました。</p>

北澤俊美防衛大臣来町



▲記念植樹を行った北澤大臣（写真左）と儀武町長

一月二十日、北澤俊美防衛大臣が来町しました。北澤防衛大臣は、ギンバル訓練場を視察した後、町民や職員らの歓迎を受け、町役場で町木クバの記念植樹を行いました。

あいさつの中で北澤防衛大臣は「歓迎に心から感謝する。町の（ギンバル跡地利用）計画に対して全力をあげて協力していきたい。返還に関しては、三月までに米側と調整して、七月をめどに返還を実現したい」と語りました。



▲町民らに向けあいさつする北澤大臣

このたび、ナカムラ造園土木の仲村弘喜さんが、財団法人日本緑化センターが行う樹木医資格審査に合格し、町内初となる樹木医に認定されました。

仲村さんは東京で開催される研修に毎回参加し、超難関の資格審査を見事突破しました。仲村さんは「支えてくれた社員や家族のおかげ。町内唯一の樹木医として頑張りたい」と語りました。



▲樹木医に認定された仲村弘喜さん

木のお医者さんに認定！ ナカムラ造園土木の仲村弘喜さん

平成23年金武中同窓生野球



▲連覇の53期生のみなさん

1月1日、町営グラウンドを主会場に、平成23年金武中同窓生野球（主催：金武中学校同窓会）が行われました。

同大会はスポーツを通して同窓生相互の親睦を深めることを目的に毎年行われているもので、冷たい風が吹く中で熱戦が繰り広げられました。今年の決勝戦は51期生と53期生の対戦となり、53期生が昨年優勝の貫禄を見せ、4対4で4回目の優勝を連覇で達成しました。

十二月二十四日、町商工会青年部が、クリスマスより楽しんでもらおうと町内の三幼稚園を対象に、園児らにクリスマスプレゼントを贈りました。

プレゼントが手渡されると、園児らは嬉しそうに笑顔を見せていた。園児からはサンタに歌のプレゼントが贈られました。

企画した青年部の宮里正昭さんは「子どもたちにクリスマスを楽しんで欲しかった。これからもサンタさんからプレゼントをもらえるような良い子に育ててほしい」と笑顔で語りました。

幼稚園にサンタがやってきた！ 商工会青年部がサンタに！



▲サンタが園にやってきた！

平成23年度 金武町臨時・委託職員等の募集について

金武町役場の各種業務に従事する臨時職員等を次のとおり募集します。

1. 職 種

募集職種・業務名	資格・免許・要件等	雇用期間	雇用予定人数
一般事務職	ワープロ作業のできる方	①6ヶ月以内(必要に応じて更新有り) ②2ヶ月以内(必要に応じて更新有り)	若干名
保育士	保育士資格	1年(6ヶ月ごとに更新)	
調理員	調理師免許	1年(6ヶ月ごとに更新)	
地域支援事業相談員	看護師、ケアマネージャー、 社会福祉士のいずれかの 資格を有する方	1年	
保健福祉センター 一般浴室清掃等業務	ボイラー取扱技能講習 修了者	1年	
身体障がい者職員	身体障がい者手帳	①6ヶ月以内(必要に応じて更新有り) ②2ヶ月以内(必要に応じて更新有り)	
水道施設維持管理業務(委託)	普通免許	1年	

2. 受付期間

平成23年2月7日(月)～平成23年2月18日(金)
※土日・祝日及び業務時間外は受け付けておりません。

3. 提出書類

- ①写真付履歴書
- ②平成22年の納税証明書
- ③資格、免許等の写し(資格等を要する職種のみ)

4. 提出先

金武町役場総務課(役場庁舎2階)
NTT電話 968-2111
有線電話 7-2440

5. その他

給料、勤務条件、その他詳細については
金武町役場総務課までお問い合わせください。

20歳から国民年金



日本に住む20歳から60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、保険料を納めることになっています。
国民年金は、老後の生活保障だけでなく、万が一、病気やケガで、障害が残った時や、一家の働き手が亡くなった時など、あなたやあなたの家族を守ってくれます。

ただし、加入の届出や保険料の納め忘れがあると年金が受けられない事もありますので、「あの時に…」と後悔する前に、国民年金に加入しましょう。

なお、学生の方や収入が少なく保険料の納付が困難な方の場合は、「学生納付特例」「保険料免除」、「若年者納付猶予」、など保険料の支払いを猶予する制度がありますので、国民年金の加入手続きと併せて申請して下さい。

■国民年金の給付は、3種類の基礎年金があります。

老齢基礎年金

65歳から生涯受けられます。

障害基礎年金

病気やケガで障害の状態になった方が受けられます。

遺族基礎年金

夫が亡くなった時に子のある妻または子が受けられます。

こんな時	どうする	届出先
20歳になったとき (厚生年金・共済組合の加入者を除く)	国民年金加入の手続き	第1号被保険者→役場(保険年金係) 第3号被保険者→配偶者の勤務先
会社を退職したとき	国民年金加入の手続き(被扶養配偶者も同様)	役場(保険年金係)
結婚や退職等で配偶者の扶養になったとき	第3号被保険者への種別変更手続き	配偶者の勤務先
配偶者の扶養からはずれたとき	第3号被保険者から第1号被保険者へ種別変更の手続き	役場(保険年金係)

問い合わせ先

住民生活課

保険・年金係

6番窓口

電話：968-3557

有線：7-2439

日本市民スポーツ連盟公認国内大会

おきなわマーチングリーグ

第3回

環金武湾

ウォーキングフェスタ

参加者募集

沖縄一の田イモ畑:金武町

世界遺産 勝連城跡:うるま市

琉球温

かんなたらん沖縄:宜野座

申込方法

- ① スポーツエントリーからの申込は、次のとおりです。
<http://www.sportsentry.ne.jp> [100円(税別)加算]
- ② 郵便局専用申込書でのお申込(事前申込)は、必須事項を記入し、郵便局にてお申込ください。
●参加登録費とあわせて手数料もお支払いください。

参加の登録費

	1日参加	2日参加	当日参加
大人	1,000円	2,000円	1,500円
高校生以下	200円	300円	200円
小学生未満		無料	

- 健康な方であれば、年齢、国籍をとわず誰でも参加できます。
●小学生以下は、保護者同伴とし、保育所等の団体参加の場合は引率者同伴とします。
●介助が必要な方は、介助者同伴とします。 ●参加登録費には、傷害保険料が含まれます。

■主催:金武湾開発推進連絡協議会(うるま市・金武町・宜野座村) <http://www.city.uruma.lg.jp/2/1925.html> ■主催:環金武湾ウォーキングフェスタ実行委員会 ■共催:(社)日本ウォーキング協会、沖縄県ウォーキング協会、(株)沖縄タイムス、沖縄マーチングリーグ実行委員会

大会期日及び集合場所

2011年3月6日(土)・7日(日)
沖縄県うるま市石川屋内運動場
当日、会場周辺は混雑が予想されます。ご来場の際はバス等をご利用ください。

申込期間

<事前申込> 2010年11月29日(月)～2011年2月25日(金)

お問合せ

1.環金武湾ウォーキングフェスタ実行委員会事務局
(財)おきなわ健康長寿研究開発センター
〒904-2244 沖縄県うるま市字江洲602 江洲クリニック 2階
TEL:098-975-2186
<http://www.okikenju.or.jp>

住民基本台帳カード(住基カード) の交付手数料が平成23年4月1日から有料になります

住民基本台帳カード(住基カード)の発行手数料は、普及促進・拡大を目指す総務省の方針を受けて、平成20年7月1日から平成23年3月31日まで無料となっています。

平成23年4月1からは「金武町手数料徴収条例」に基づき、1枚につき500円の交付手数料が必要になります。

住基カードには写真付きと写真なしの2種類があり、どちらかを選ぶことができます。写真付きは公的な身分証明書として利用することができるので大変便利です。申請受付は役場1階1番窓口(住民係)で行っています。

詳しくは (有線) 8-3557 (NTT) 968-3557 までお問い合わせ下さい。



子宮頸がんワクチン接種費用助成についてのお知らせ



平成23年1月より子宮頸がんの予防目的で

中学生・高校生を対象に子宮頸がん予防ワクチン接種費用の助成を開始!!

○子宮頸がんについて

子宮頸がんは、日本では年間15,000人の女性が発症し、20歳代～30歳代で急増しており若い女性に発生するがんの第1位をしめています。子宮頸がんの原因は、ヒトパピローマウイルス（HPV）の感染症が主な原因となっており、がんの発症予防には定期的な子宮がん検診に加えて、子宮頸がん予防ワクチンの接種を行うことが効果的です。

○対象者

金武町に住所がある中学1年生～高校3年生に相当する年齢の女子

○接種期間

平成23年1月4日～平成24年3月31日。初回接種は、平成23年3月31日までに必ず接種してください。

※平成22年度高校3年生相当の方は、平成23年3月31日までに1回以上接種した場合に限り、平成23年度（平成23年4月1日～平成24年3月31日）の接種対象についても助成を受けることができます。

○子宮頸がん予防ワクチン接種費用

1回15,000円の上限で公費負担します。（町内医療機関で接種される場合は、自己負担が発生しません。）

○接種回数

初回接種1回、初回から1ヶ月後に2回目、初回接種から6ヶ月後に3回目の合計3回接種。3回接種することで予防効果が得られるとされています。

○接種医療機関

医療機関名	診療日	連絡先
○金武診療所	月曜日～土曜日(土は午前のみ)	968-2145
○松原クリニック	月曜日～金曜日	968-3961
○おくまクリニック	月曜日～土曜日(水・土は午前)	968-5017
○屋嘉クリニック	月曜日～土曜日(木・土は午前)	982-5050



※医療機関へお電話でご予約のうえ、身分証明書（保険証等）、親子（母子）健康手帳を持参し接種してください。予診票は医療機関に添えていますので、接種される前にご記入のうえ医療機関窓口までお渡し下さい。

町外医療機関で接種される場合は、償還払いとなります。金武町では15,000円の上限で助成となる為、それ以上かかった場合は自己負担となりますのでご注意ください。

○償還払い申請に必要なもの

領収書、接種済み書、印鑑、口座番号がわかるもの（通帳等）。

問い合わせ先

金武町総合保健福祉センター 保健予防係：968-5932

すこやかライフサポートサービス通信



すこやかライフサポートサービス (SLS) は使っていると生活の見直しポイントが分かる新しい健康管理のシステムです。

vol.9

2月は、1年の内で一番寒い時期ではありますが、暦の上では立春ですよ？ 沖縄は既にさくらも咲いて植物達は春の訪れを感じています。

寒いからと家に閉じこもりがちな方！ たまには外に出て小さな春を感じてみてはどうでしょうか？

2月1日～7日は、「生活習慣病予防週間」です！

夏は汗をかき、簡単に体重が減らせる時期ですが、冬にはすぐに戻ってしまいますよね？それは、寒さに耐えられるように自然に体が脂肪を蓄えようとするからです。

だからこそ、この時期に体を温め、代謝を上げて脂肪を付きにくくすれば、生活習慣病の予防にもなるし、同時に免疫力も上がり風邪などもひきにくくなります。

健康づくりに必要な「運動」。中でも推奨されているのはやはり「ウォーキング」です！ただ、「運動するぞ！」と気合を入れて始めると後につながらないことがよくあります。そこで、外出の回数を少しずつ増やすことから始めていくのもいいと思います。

だけどやっぱり、始めるのにきっかけが欲しいとお思いの方には、この「すこやかライフサポートサービス」のご利用はお勧めですよ！！

楽しく運動を続けるために・・・

作成しました！

ウォーキング記録ノート



「継続は力なり！」とは言え、続ける事って根気がいらしますよね？ そんな時、一緒に歩く仲間がいたり、何か目標を持つことでいつの間にか習慣になっていることもよくある話・・・

そこで、何か無いかと考えた結果、「ウォーキング記録ノート」を作成してみました。

このノートの中には、毎日の歩数や体重を記録する部分が約半年分、その他、準備運動の説明や体動計(歩数計)の活用方法も掲載されています。そして、さらに「仮想・沖縄1周旅行」を楽しむことができるウォーキングマップが付いています。このマップで沖縄1周を目指してみませんか？

～さあ歩こう みんなで目指す健康金武町～

ご希望の方にはお渡しします！

これから、体動計を活用する方にはお勧めいたします。もう既に参加されている方で、ご希望の方は、下記事務局までお気軽にお問い合わせください。また、今後SLSのシステムの中でこの機能が使えるように開発をしていく予定です。

1人で楽しむのも良いけど、仲間と「今日の辺？」って話題にもなるし、競い合うことで楽しんで続けることもできるよね！

3月の説明会日程

3月は下記日程で伺いますので、お聞きになりたいことがあればお声をかけてください。 ※左記の説明会の時に

- 3/1 屋嘉区公民館
- 3/2 伊芸区公民館
- 3/3 金武区公会堂
- 3/4 並里区公民館
- 3/7 中川区公民館

各公民館とも
15:00～16:00

もいくつかご用意しておりますので、ご希望の方はどうぞお気軽に！

お問い合わせ・お申し込みは、下記の事務局まで！お待ちしております。

金武町役場 保健福祉課
すこやかライフサポートサービス事務局
(金武町総合保健福祉センター内)

098-983-2333

〈農地の相続等の届出のお願い〉

農地を相続したときは・・・

農業委員会に届出をお願いします

農地を相続したんだけど、どうしたらいいの？

農業委員会では、例えば、相続した方が地元を離れていて、自分では手入れができない場合に、農地の管理についてのご相談や、地元で借り手を探すなどのお手伝いをします。

農地法の改正により、相続などによる農地の権利取得を農業委員会がきちんと把握し、農地の有効利用に努めます。

手続は簡単です。農業委員会の窓口までお越しください！

金武町農業委員会事務局 電話 098-968-4717

春の全国火災予防運動実施

平成23年3月1日～3月7日まで
統一標語

『「消したかな」あなたを守る 合言葉』

火災の発生しやすい時季です。私たちの町や村から火災をなくするために、次の7つのポイントに気をつけましょう。

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対にやめる。
- ストーブは、燃えやすい物から離れた位置で使用する。
- ガスこころなどのそばを離れる時は、必ず火を消す。

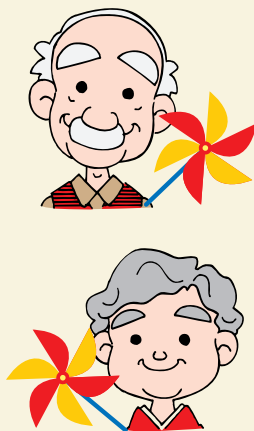
4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

火入れをするときは事前に消防へ連絡してね。金武地区消防本部 備えよう！住宅用火災警報器

祝 カジマヤー

金武区・並里区で カジマヤー訪問



▲與那城貞さんとご家族のみなさん。

金武区の新里芳子さん、花城ナエさん、安富チヨさん、並里区の新里ヒデさん、新里千代さん、照屋ナミさん、仲間タツさん、森山半七さんが今年めでたくカジマヤーを迎え、一月十二日には町から仲間一教育長と仲田博保健

子孫うちするて

あやかやいるうりしや

千代かきて栄る

お願げしやべら



▲安富チヨさんとご家族のみなさん。

福祉課長が各家々を訪問し、記念品と祝い金を贈呈しました。

また、一月二十二日には、並里区の與那城貞さんがカジマヤー祝いを、儀

武町長が記念品と祝い金を贈呈しました。その後、パレードも行われ七ヶ所の「ア

ジマイ(十字路等の交差点)でカジマヤーを祝いカチャーシーが踊られました。與

那城さんは風車を手に笑顔で手を振っていました。

なお、今年町内でカジマヤーを迎える方は二十一人(前述対象者含む)いらっしゃいます。



▲森山半七さんとご家族のみなさん。

編集後記

新年も明けまして早一ヶ月が経とうとしています。今年は例年に比べて寒いように感じますが、皆様、風邪などひかぬようご自愛くださいませ。

さて、寒かったと言えば今年の正月は非常に寒かったですね。その寒い中、毎年恒例の金武中学校同窓生野球大会が開催されました。同級生のチームで和気あいあいと野球を楽しみ、また、先輩・後輩との交流の場としてもとても良い催しだと思えます。その中で今年も行われた四十七期生対四十九期生の伝統の一戦。参戦以来、十三年間未勝利の四十七期生と、ライバル四十九期生の事実上の(最下位)決勝戦となりました。

息の詰まる(笑いで)ような熱戦が繰り広げられた試合は、逆転勝利で四十七期生が見事初勝利を掴み取りました。試合後、両チーム合同で行われたおでんを囲んで(鍋・ガス持参)の青空反省会では、四十七期生が「初勝利で引退」宣言を撤回の検討も。来年も伝統の一戦は見る事ができるのか? 初笑いが欲しい方は是非ご期待ください(笑) ※二回戦以降は...